

分野	専門分野	科目名	地域・在宅看護技術
時間	45時間	開講時期	2年次（後期）
講師名	外部講師		
科目目標	1. 療養者の日常生活を総合的にとらえる。 2. 地域・在宅で求められる看護技術を学ぶ。 3. 地域・在宅において展開される医療技術とそれに伴う看護を学ぶ。		
講義形態	①講義・演習		
講義内容			
暮らしを支える看護技術 1. 暮らしの場で看護をするための心構え 2. セルフケアを支える対話・コミュニケーション 3. 地域・在宅看護における家族を支える看護 4. 地域・在宅看護における安全をまもる看護 5. 地域における暮らしを支える看護実践			
【テキスト／参考文献】			
医学書院 系統看護学講座 専門分野 地域・在宅看護論[2] 地域・在宅看護の実践			
【評価】			
学科試験 筆記；100点をもって満点、60点をもって合格とし、60点未満を不合格とする			